

公益社団法人福島明星厚生学院

# 福島看護専門学校

Fukushima Nursing School

School  
Guide

共に学び、  
温もりがある  
看護師を目指して



高度な医療技術と看護の知識、豊かな人間性を持った  
プロフェッショナルな看護師の育成を目指しています。

## 本校の教育理念

*Educational Philosophy*

本学は地域で生活している人々に視点をおき、地域の保健・医療・福祉の充実を図るためのチーム医療の一員としてその役割を担っていくものである。

「生命の尊厳」と「人権」を基盤として、看護師として必要な知識・技術・態度の習得をし、広い視野と柔軟な思考・豊かな感性と創造性を育み、倫理観と探究心を持ち、自ら判断し、行動できる看護師を育成する。

## 教育目的

*Educational Objective*

看護に関する専門的基礎知識・技術・態度を習得し、地域で生活している人々の保健・医療・福祉の充実・発展に寄与できる看護師を育成する。



360°ぐるり  
\\ 学校見学 /





## 3つのポリシー

Nursing School of Fukushima Three policy

### 1 ディプロマ・ポリシー



I 生活者である人間を理解する能力。

- ① 多様な環境における人々の健康や生活に関心を寄せることができる。
- ② 生活や健康に影響する要因を理解し、援助方法を検討することができる。
- ③ 多様な生活環境における健康課題が明示でき、解決方法を検討することができる。



III 人間に深い関心を示し、互いに尊重しあい関係を築くためのコミュニケーション能力。

- ① 多様な価値観、倫理観を対象者理解に活用することができる。
- ② 多様な価値観、倫理観を尊重したコミュニケーションをとることができ、他者との良好な関係を構築することができる。
- ③ 高い倫理観を持ち、対象者の有する課題を見出し、課題解決に取り組むことができる。



II ヒューマンケアリングに基づく看護を実践するための基礎的能力。

- ① 看護の対象となる人々の健康維持・促進および健康回復に関心を寄せることができる。
- ② 健康上の課題をアセスメントし、必要な看護援助を実践することができる。
- ③ 既習の知識や看護技術を用いて、対象に合わせた看護を実践することができる。



IV 主体的に看護を探究する姿勢を持ち生涯にわたって学び続ける能力。

- ① 看護に関心をもち主体的に学ぶ基礎的な能力を身につけることができる。
- ② 様々な学問や理論に触れ、看護専門職としての探究する力を見出すことができる。
- ③ 看護専門職としての自覚を持ち、生涯にわたり学び続けることができる。

### 2 アドミッション・ポリシー

いのちの大切さがわかり、人を思いやれる看護師を育成します。本校の求める人物像を以下に示します。

- ① 看護師になりたいという強い意志がある人
- ② 人の悩みや苦しみを思いやれる人
- ③ 看護を学ぶために必要な基礎学力を有している人
- ④ 自分の言葉で物事を表現できる人
- ⑤ 正義感と責任感がある人
- ⑥ 相手を尊重し自己を大切にすることができる人
- ⑦ 目標に向かって自主的に取り組む人

### 3 カリキュラム・ポリシー

福島看護専門学校は以下のディプロマ・ポリシーに掲げる能力を備えた看護専門職者を育成するため、体系的なカリキュラムを編成し実施する。また、各科目における学習目的・学習目標・学習内容・学習方法・成績評価方法・評価内容をシラバス等で明示し、公正かつ厳正に評価する。

- ① 生活者である人間を捉えるための授業科目を初めに置き、健康を支える生活や社会の仕組みを理解し、看護実践に必要な知識・技術及び態度を修得する授業へ進み、発展できるように編成します。
- ② 看護実践に必要な知識・技術及び態度を修得する授業科目を1年次より配置し、実習を開始します。
- ③ 臨地実習を通して段階的に看護実践能力の向上を図るように編成します。
- ④ カリキュラム全体を通して、人間を理解し、生命の尊厳の上に立って保健医療福祉分野における看護のあり方や他の専門職者との連携について学びます。
- ⑤ 異文化を理解し国際的視野を持ち、看護職者の活動の場と役割を理解できるよう研修を実施します。
- ⑥ 看護職者に必要な生涯学習・自己研鑽能力及び研究的態度を1年次から段階的に学びます。



# 福島看護専門学校が選ばれる理由

Reasons to Choose

01

1年次から国家試験対策として、学生ひとり一人の学習状況に合わせて学習支援担当教員が一对一で学びの支援をしています。

02

1年・2年・3年と三年間通してプロの講師による看護師国家試験対策講座の受講を学内で行っております。後援会から支援が受けられます。

03

学びの環境が整っており、授業、技術練習、自己学習時にも効果的に学習ができます。

04

学生時代から、県北地域の医療・福祉関連の専門学校や大学と協同で多職種連携教育を実施し、就職後のチーム医療に繋がっています。

05

病院付属の看護学校でないため、多くの病院で、様々な看護を学ぶことができ、自身の就職に対する選択の幅が広がります。

06

生活面においても、学年担当教員が親身になってサポートします。またスクールカウンセラーが週一回在籍し自由に相談できます。

07

学年の垣根を越えて、学生同士が交流を図り、不安なく学校生活が送れています。

08

地域で生活する人々と向き合いながら自己成長できます。

09

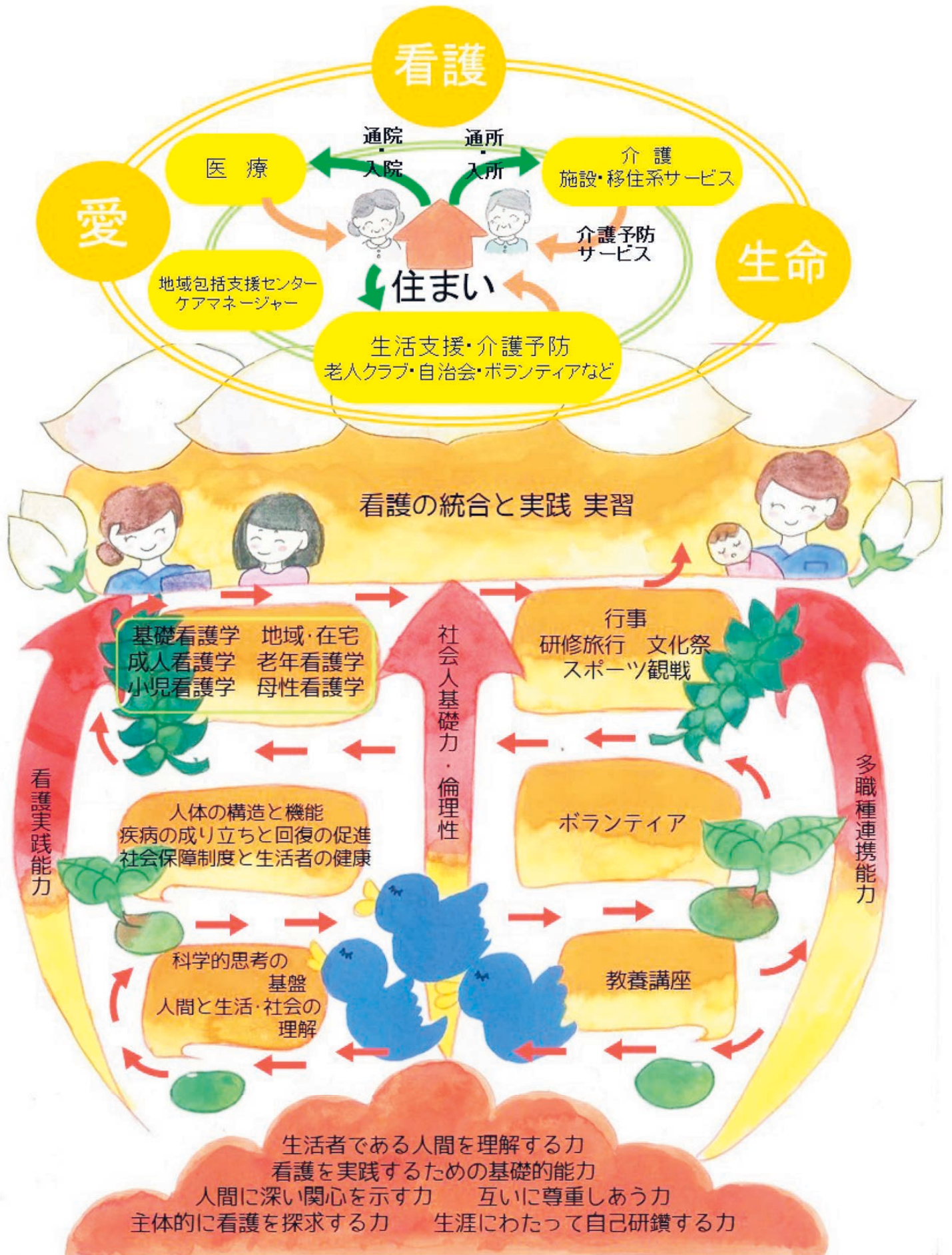
福島駅から近く、アクセスがよいため通学しやすいです。





# 本校カリキュラム構造図

本校では、社会から求められる看護師像に向かい、3年間の学びの中で身につけてほしい力を図で表現しました。





# 3年間で学ぶ授業科目および単位・時間数



分野	教育内容	科目	単位	時間	分野	教育内容	科目	単位	時間	
基礎分野	科学的思考の基盤	物理学	1	30	専門分野	成人看護学	成人看護学概論	1	15	
		ロジカル・ライティング	1	30			成人の生活を支える看護Ⅰ	1	30	
		看護と情報	1	30			成人の生活を支える看護Ⅱ	1	30	
	健康状態別看護（領域横断科目）へ	(2)		成人の生活を支える看護Ⅲ			1	30		
	人間と生活・社会の理解	くらしと社会	1	30		老年看護学	老年看護学概論	1	30	
		心理学	1	30			老年の生活を支える看護Ⅰ	1	30	
		人間関係論	1	30			老年の生活を支える看護Ⅱ	1	30	
		健康状態別看護（領域横断科目）へ	(1)				健康状態別看護（領域横断科目）へ	(1)		
		看護・健康教育	1	30		小児看護学	小児看護学概論	1	30	
		倫理学	1	30			小児の生活を支える看護Ⅰ	1	30	
		異文化コミュニケーション	1	30			小児の生活を支える看護Ⅱ	1	30	
		健康状態別看護（領域横断科目）へ	(1)				健康状態別看護（領域横断科目）へ	(1)		
		ボランティア論	1	15		母性看護学	母性看護学概論	1	15	
		レクリエーション論	1	30			母性の生活を支える看護Ⅰ	1	30	
コミュニケーション論	1	15	母性の生活を支える看護Ⅱ	1	15					
プロジェクト学習	1	15	母性の生活を支える看護Ⅲ	1	30					
小 計			14	360						
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ	2	60	精神看護学	精神看護学概論	1	30		
		解剖生理学Ⅱ	1	30		精神に障がいのある人の生活を支える看護Ⅰ	1	30		
		生化学	1	30		精神に障がいのある人の生活を支える看護Ⅱ	1	30		
	健康状態別看護（領域横断科目）へ	(1)		健康状態別看護（領域横断科目）へ		(1)				
	疾病の成り立ちと回復の促進	微生物学	1	30	健康状態別看護（領域横断科目）	健康回復支援論	2	45		
		病気とからだⅠ	1	15		看護展開	1	30		
		病気とからだⅡ	1	30		健康支援論	1	30		
		病気とからだⅢ	1	15		薬物療法と看護	1	30		
		病気とからだⅣ	1	15	周手術期と看護	1	30			
		病気とからだⅤ	1	15	終末期と看護	1	30			
		病気とからだⅥ	1	30	看護の統合と実践	看護管理	1	30		
		病気とからだⅦ	1	30		国際看護	1	15		
		病気とからだⅧ	1	15		医療安全	1	30		
		治療論Ⅰ	1	30		災害看護	1	15		
	治療論Ⅱ	1	30	リフレクション	1	15				
	治療と看護	1	30							
	社会保障制度と生活者の健康	総合医療論	2	30						
		地域保健論	2	30						
		地域を支える仕組み	1	30						
		法と看護	1	15						
	小 計			22	510					
	専門分野	基礎看護学	基礎看護学概論Ⅰ	1	30	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ	1	45	
基礎看護学概論Ⅱ			1	15	基礎看護学実習Ⅱ		2	90		
基礎看護学概論Ⅲ			1	15	地域・在宅での生活を支える看護実習Ⅰ		1	45		
生活を支える技術Ⅰ			1	15	地域・在宅での生活を支える看護実習Ⅱ		2	90		
生活を支える技術Ⅱ			1	30	成人の生活を支える看護実習Ⅰ		2	90		
生活を支える技術Ⅲ			1	30	成人の生活を支える看護実習Ⅱ		2	90		
生活を支える技術Ⅳ			1	30	老年の生活を支える看護実習		2	90		
生活を支える技術Ⅴ			1	30	母性の生活を支える看護実習		2	90		
生活を支える技術Ⅵ			1	15	小児の生活を支える看護実習Ⅰ		1	45		
臨床判断する力Ⅰ			1	45	小児の生活を支える看護実習Ⅱ		1	45		
臨床判断する力Ⅱ			1	45	精神に障がいのある人の生活を支える看護実習		2	90		
看護の統合と実践実習Ⅰ			1	45	看護の統合と実践実習Ⅱ		2	90		
看護の統合と実践実習Ⅱ			2	90	健康状態別看護実習		2	90		
健康状態別看護（領域横断科目）へ			(1)							
地域・在宅看護論		地域とくらし	2	30						
		地域コミュニティ論	1	15						
		地域・在宅看護論概論	1	15						
		地域・在宅での生活を支える看護Ⅰ	1	30						
	地域・在宅での生活を支える看護Ⅱ	1	30							
小 計			69	2220						
総 計							105	3090		

# 3年間の臨地実習施設における学習内容と実習施設



## 1年生

### 基礎看護学実習Ⅰ

入院している患者さんの「環境」を学びます。5月と12月に分けて、5日間の実習です。

#### 【実習施設】

- 済生会福島総合病院 ■ あづま脳神経外科病院
- JCHO二本松病院 ■ 医療生協わたり病院
- 北福島医療センター

### 看護の統合と実践実習Ⅰ

サービスや支援を受けながら、療養している地域の人々の生活を学びます。施設での実習です。

#### 【実習施設】

- 介護老人保健施設ケアフォーラムあづま ■ 老人保健施設にじのまち
- 介護老人保健施設はなひらの ■ 介護老人保健施設プライムケア桃花林
- 介護老人保健施設生愛会ナーシングケアセンター
- 特別養護老人ホームはなしのぶ ■ 特別養護老人ホームファミリーユ
- 国見町社会福祉協議会

## 2年生

### 健康状態別看護実習

病気の経過や発達段階に合わせた看護を見学・実践します。

#### 【実習施設】

- 福島赤十字病院 ■ あづま脳神経外科病院
- JCHO二本松病院 ■ 医療生協わたり病院
- 北福島医療センター

### 地域・在宅での生活を支える看護実習Ⅰ

治療を受けながら、地域で生活し続ける人々とその家族の、健康と暮らしについて学びます。病院の外来等での実習です。

#### 【実習施設】

- 福島赤十字病院 ■ 済生会福島総合病院 ■ 公立藤田総合病院
- あづま脳神経外科病院 ■ JCHO二本松病院
- 医療生協わたり病院 ■ 北福島医療センター
- 伊達市保原地域包括支援センター ■ 福島県立大笹生支援学校

### 小児の生活を支える看護実習Ⅰ

子供の成長と発達について学びます。保育園や小学校での実習です。

#### 【実習施設】

- 福島保育所 ■ 福島隣保館保育所 ■ 福島ふたば保育園
- 福島敬香保育園 ■ エミール幼稚園 ■ ファミリー保育所
- 保育ルームゆきうさぎ ■ 福島市内の小学校

### 基礎看護学実習Ⅱ

患者さんにあった、看護援助を考え実践します。

#### 【実習施設】

- 福島赤十字病院 ■ 済生会福島総合病院 ■ 公立藤田総合病院
- あづま脳神経外科病院 ■ JCHO二本松病院
- 医療生協わたり病院 ■ 北福島医療センター

## 3年生

### 成人の生活を支える看護実習Ⅰ・Ⅱ

成人期にある患者さんの、状態にあわせた看護を学びます。

### 老年の生活を支える看護実習

高齢者の健康状態を理解し、その人らしさを考えた看護を学びます。

#### 【実習施設】

- 福島赤十字病院 ■ 公立藤田総合病院
- あづま脳神経外科病院 ■ JCHO二本松病院
- 医療生協わたり病院 ■ 北福島医療センター

### 精神に障がいのある人の生活を支える看護実習

精神に障がいをもちながらも、その人らしい生活を継続できるような看護を学びます。

#### 【実習施設】

- 桜ヶ丘病院 ■ 清水病院

### 母性の生活を支える看護実習

周産期の母子とその家族に必要な援助を学びます。

#### 【実習施設】

- 明治病院 ■ 岡崎バースクリニック

### 小児の生活を支える看護実習Ⅱ

入院している子供の成長発達段階に応じた看護を学びます。

#### 【実習施設】

- 公立藤田総合病院 ■ 医療生協わたり病院

### 地域・在宅での生活を支える看護実習Ⅱ

在宅療養している人々とその家族の健康と暮らしを支援するために必要な看護を学びます。訪問看護ステーションや行政機関での実習です。

#### 【実習施設】

- 訪問看護ほほえみステーション ■ 大原訪問看護ステーション
- 訪問看護ステーションささや ■ 福島赤十字病院訪問看護ステーション
- 済生会福島訪問看護ステーション ■ ひまわり訪問看護ステーション
- 在宅看護センター結の学校
- あづま脳神経外科病院指定居宅介護支援事業所
- 福島市健康福祉センター ■ 伊達市保原保健センター
- 福島県県北保健福祉事務所 ■ 福島県精神保健福祉センター

### 看護の統合と実践実習Ⅱ

入学してから学習してきた知識を統合し、看護師として働くための能力を身につける総まとめの実習です。

#### 【実習施設】

- あづま脳神経外科病院 ■ 北福島医療センター